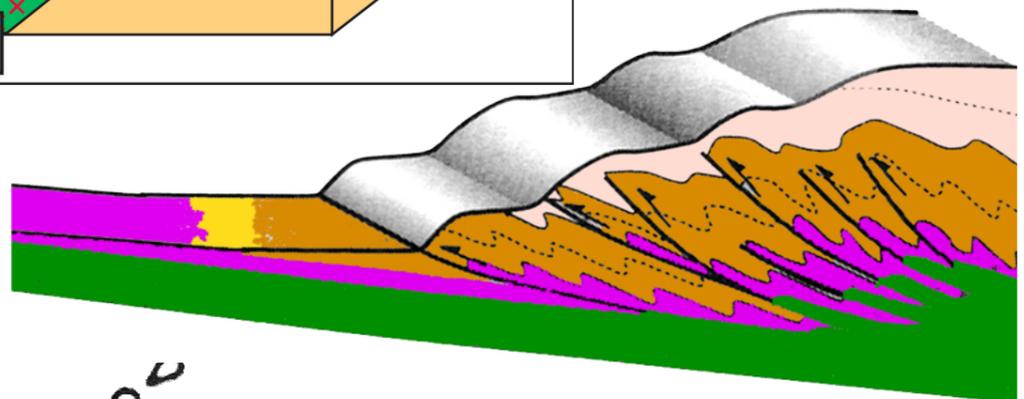
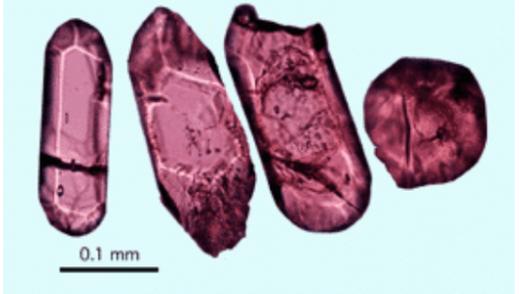
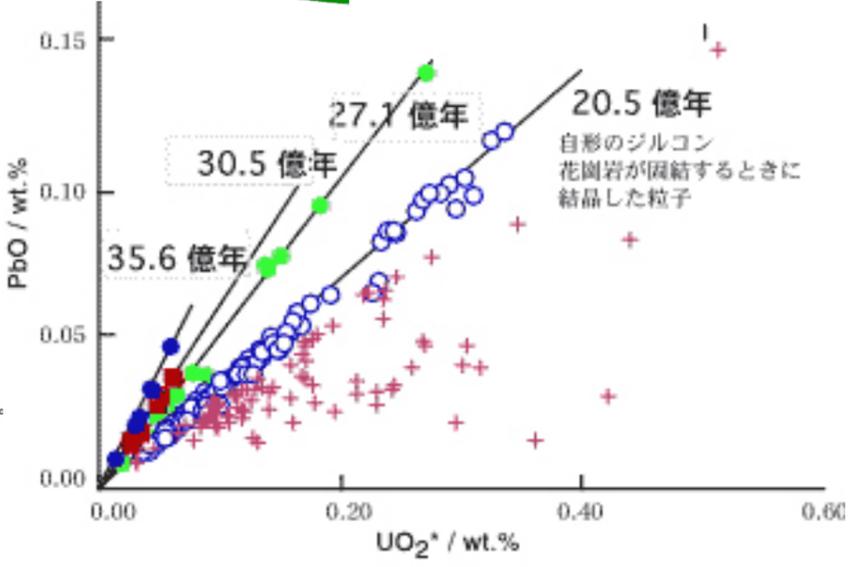
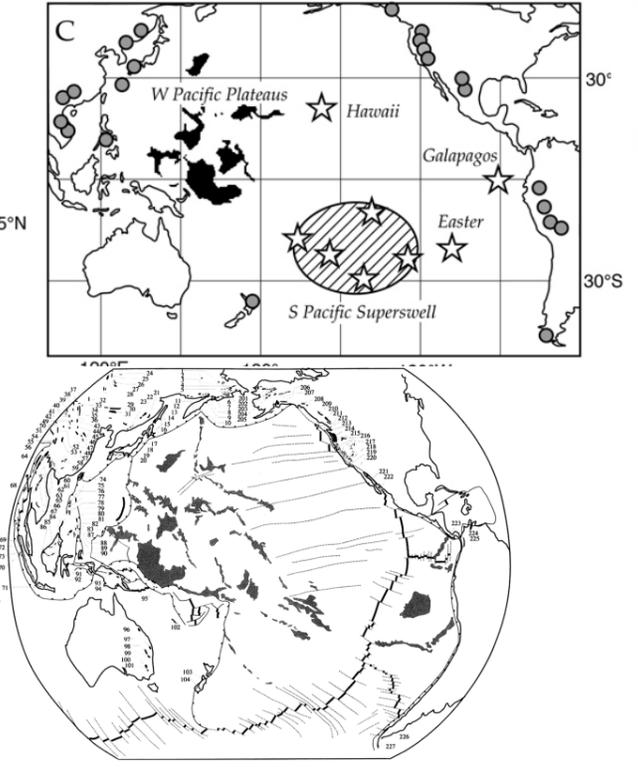
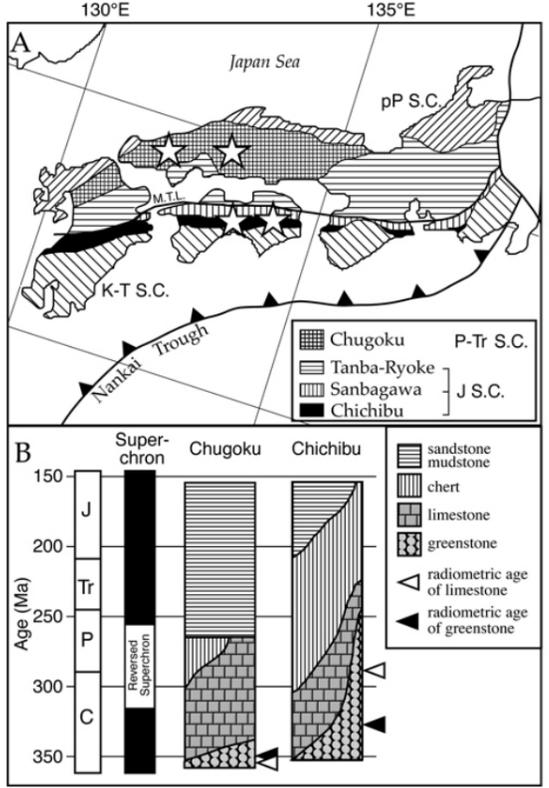
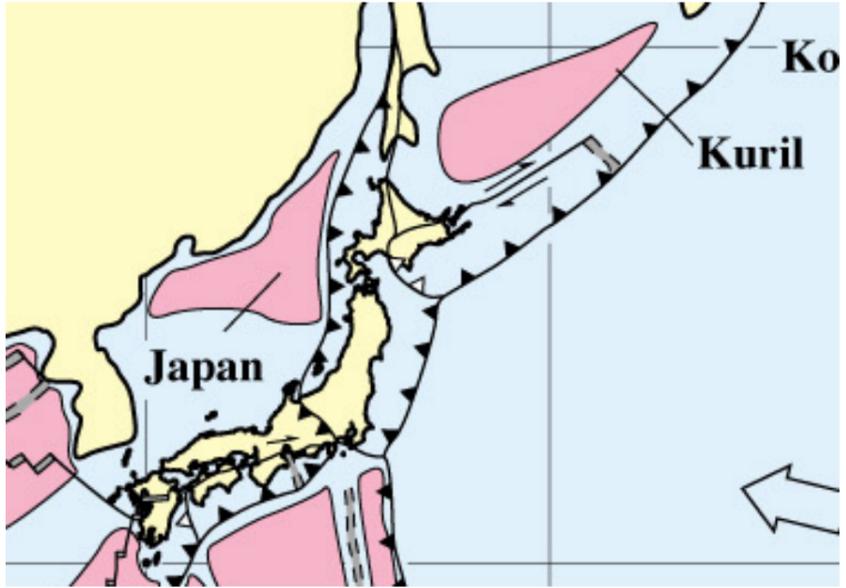
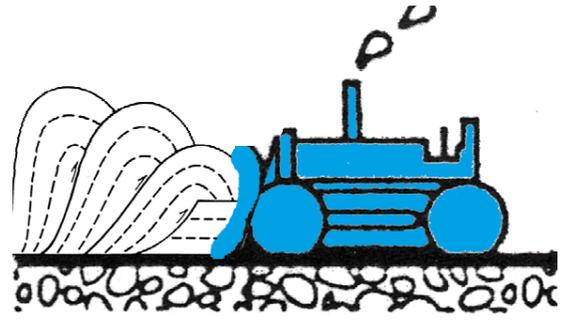
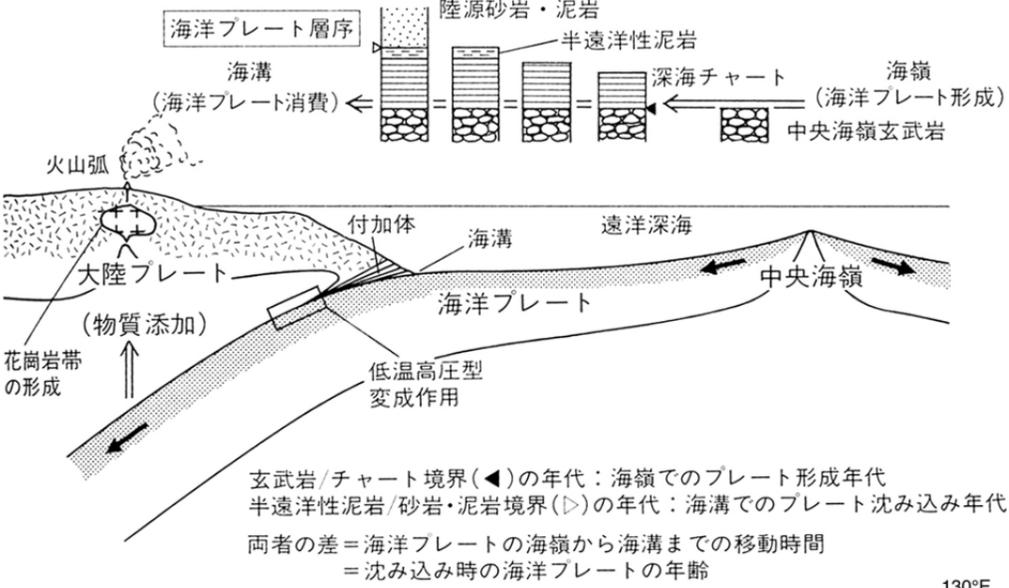


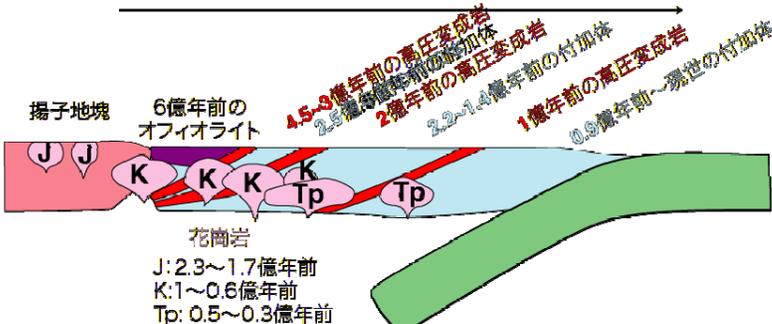
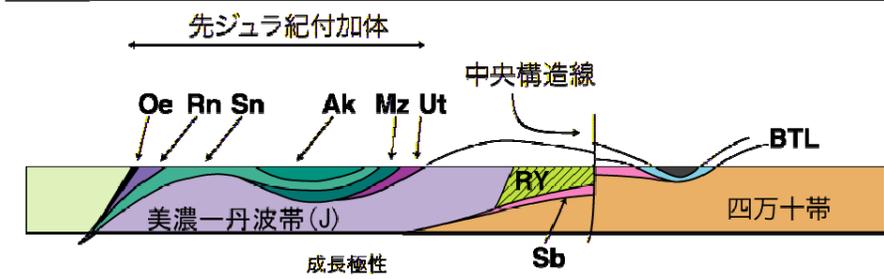
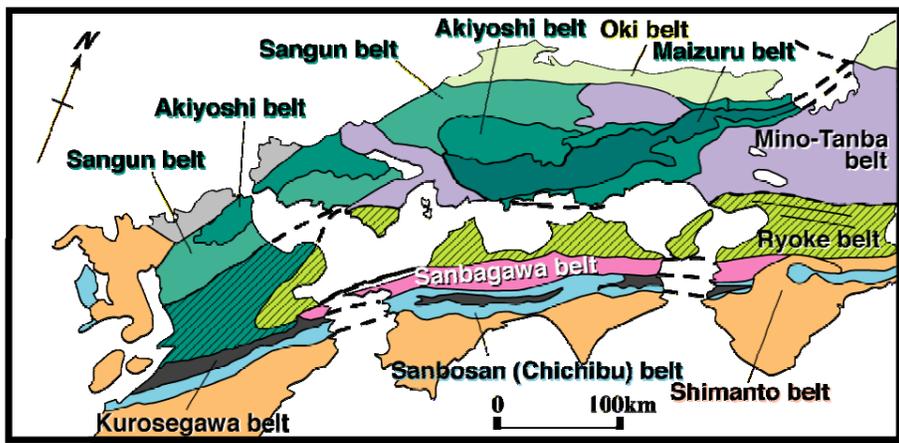
第6図 チャート-砕屑岩ユニットの剥ぎ取り付加過程のモデル(Kimura, 1993)
 図中の四角(D)の部分が現在地表に露出している。図の中で、海溝を充填している堆積物の層序は、海洋地殻(C)の上に、下部から上部へ順次、珪質粘土岩・層状チャート(B)、珪質粘土岩(A・B境界付近)、砂岩タービダイト等を主とする陸源砕屑岩類(A)が重なっている。



- ← 陸棚堆積物
- ← 斜面堆積物
- ← 海溝充填堆積物
- ← 遠洋性堆積物
- ← 海洋地殻



出典は以下のサイトに列挙
<http://ea.c.u-tokyo.ac.jp/earth/Members/komiya.html>
 惑星地球 I-10-01(小宮剛)



年代 (億年前)	原 生 代		古 生 代				中 生 代		新 生 代
	6	5	4	3	2	1	0	0	
付加体			黒潮川		秋吉	美濃・丹波	四万十		
高圧型変成帯				蓮華	周防	三波川			
花崗岩		500-490	440-410	400	350	280	230	170	120
日本に接する海洋プレートと沈み込み時のプレート年齢 (100万年)	0	50	100	150	200				
超大陸	ゴンドワナ	ゴンドワナ	ゴンドワナ	ゴンドワナ	ゴンドワナ	ゴンドワナ	ゴンドワナ	ゴンドワナ	ゴンドワナ
超海洋	古太平洋	古太平洋	古太平洋	古太平洋	古太平洋	古太平洋	古太平洋	古太平洋	古太平洋

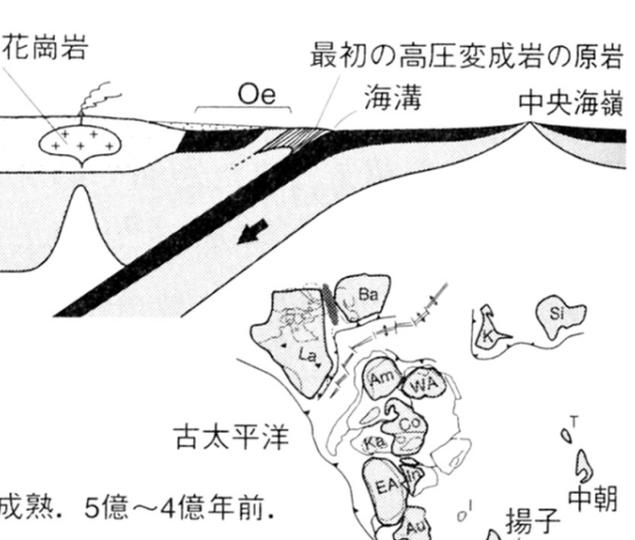
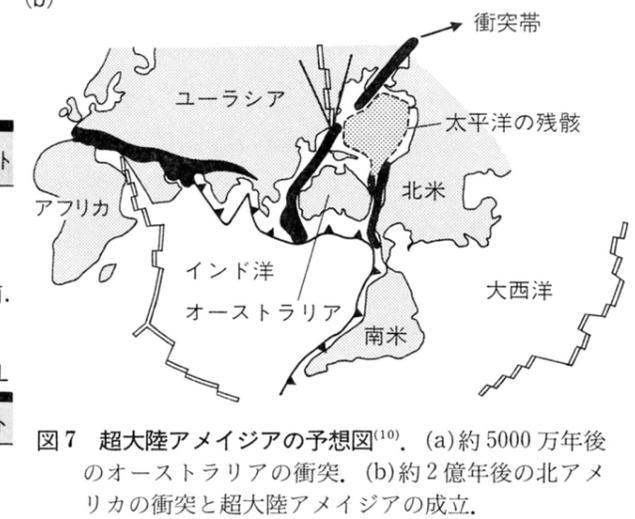
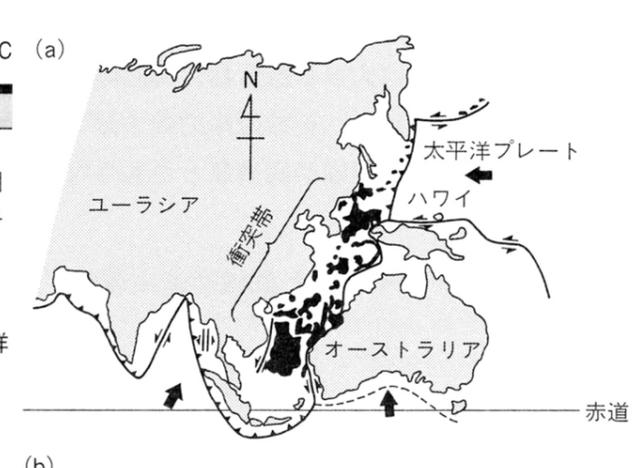
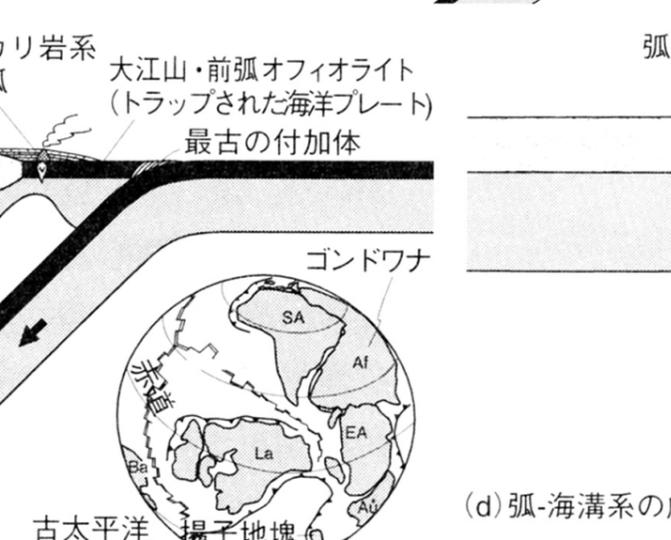
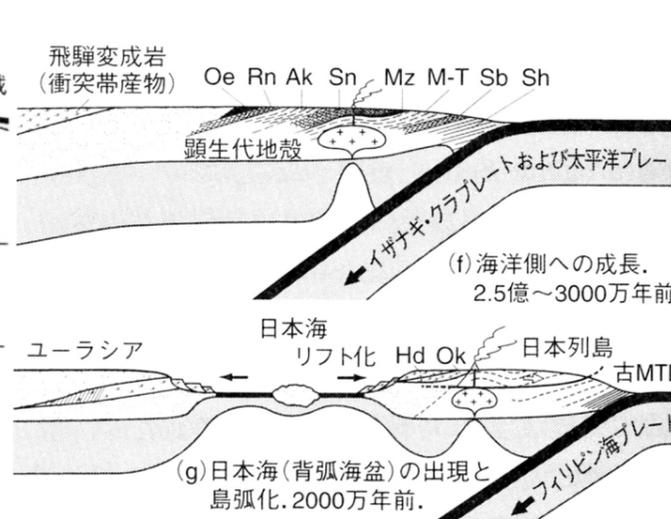
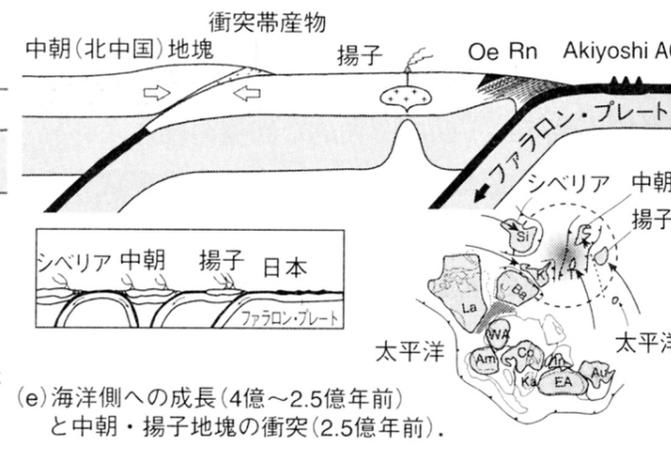
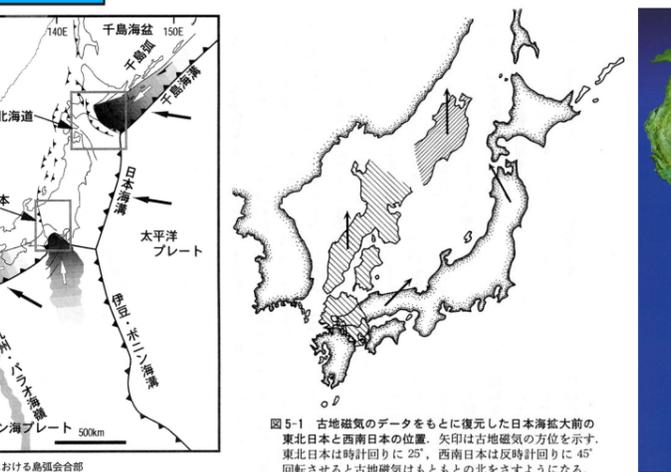
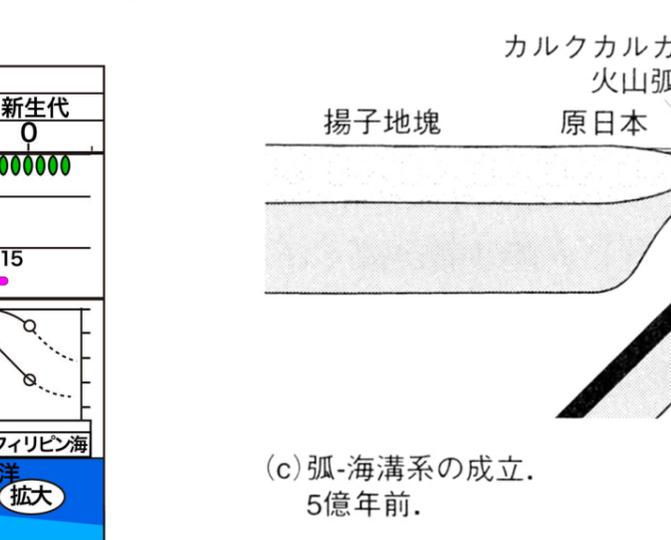
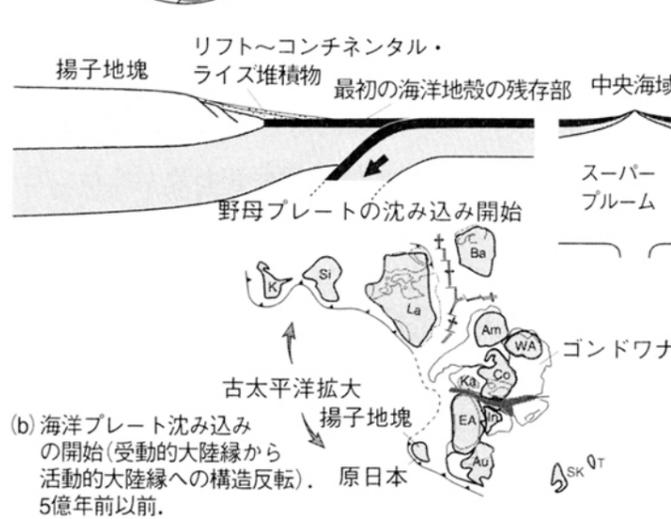
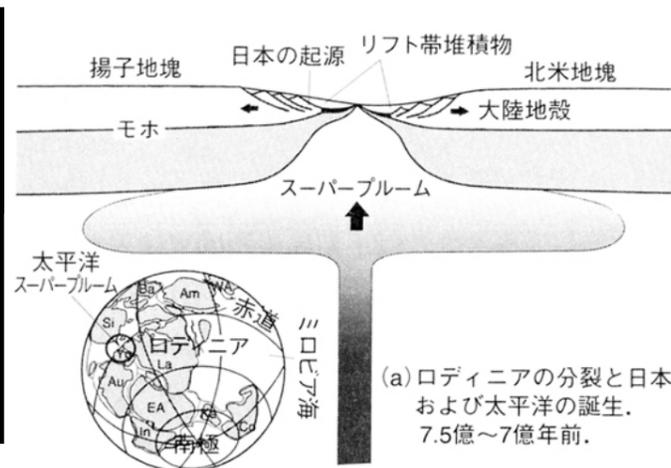
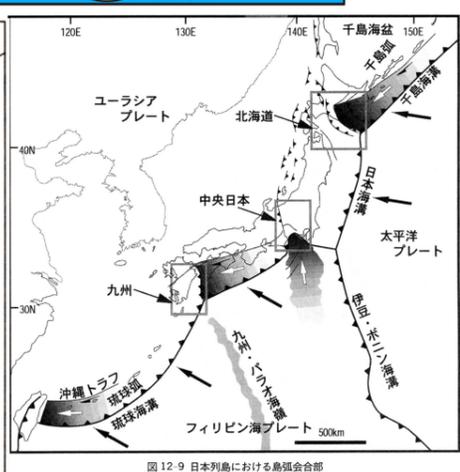
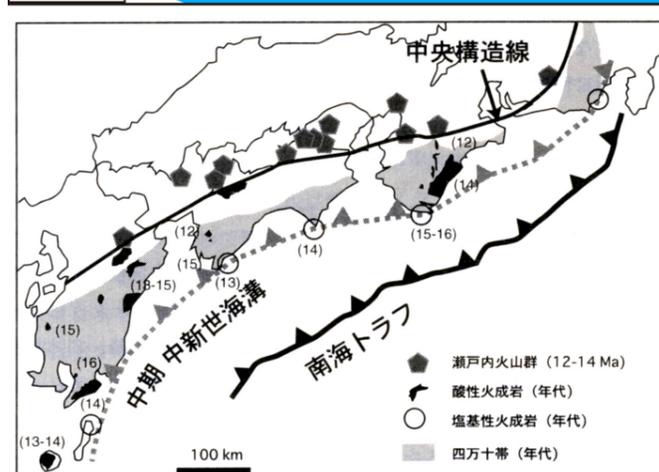


図7 超大陸アメイジアの予想図⁽¹⁰⁾. (a)約5000万年後のオーストラリアの衝突. (b)約2億年後の北アメリカの衝突と超大陸アメイジアの成立.

図5-1 古地磁気データをもとに復元した日本海拡大前の東北日本と西南日本の位置. 矢印は古地磁気方位を示す. 東北日本は時計回りに25°, 西南日本は反時計回りに45°回転させると古地磁気はもともとの北をさすようになる.

出典は以下のサイトに列挙
<http://ea.c.u-tokyo.ac.jp/earth/Members/komiya.html>
 惑星地球 I-10-02(小宮剛)